

＝ ニュースレター（2015年4月号） ＝



取締役・保全事業担当の角辻 明（かどつじ あきら）です。過去のニュースレターで、弊社の『設備保全・メンテナンス事業』について展示会での紹介や日本プラントメンテナンス協会（JIPM）の保全研究会への参画などをトピックスとしてお届けしてまいりました。ご興味をお持ちいただいたお客様にはカタログでさらに詳しい説明も差し上げておりますが、まだまだ業界での評価をいただけるまでには至っていないと反省しております。そこで本年6月には関西と中国四国のJIPM主催TPM地域大会で保全事業の活動事例を報告して、弊社の実力を問う予定です。これからのニュースレターで大会での反響などをお伝えいたしますが、是非地域大会にご足労いただき、弊社の設備保全の取り組みに触れていただきたく存じます。このように今まで以上に機会を捉えて、保全事業をPRし、関西ティーイーケイのメンテナンスでお客様のお役に立てればと考えております。

“最近のトピックス”

2015年2月13日 [東レエンジニアリング㈱「製作・工事技術報告会」にて](#)

[海外プロジェクト派遣者の海外経験を報告](#)



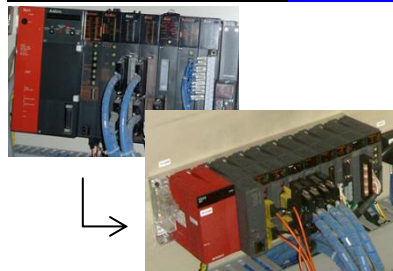
弊社では東レエンジニアリング㈱の製作・工事技術報告会にて、海外の工場建設などで得たノウハウ・経験を報告しています。今回は、昨年5月からマレーシアの東レ海外合弁会社である、ペンファイバー社で実施しましたLIB（リチウムイオン電池）向けバッテリー・セパレータ・フィルム（BSF）のサブスリット工場立ち上げ工事の施工管理事例を報告しました。現地の労働慣習（ラマダン（断食月）など）に起因する苦労や、そこから学んだ教訓、現地ならではの技術的な要件など、現地に赴任して初めて実感できる貴重な経験をユーモアを交えて報告し、東レエンジニアリング㈱グループ内での共有化を図りました。

2015年2月8日 [「愛媛マラソン」に愛媛事業所の保全メンバーが参加、4名全員が完走](#)



一般参加の都市マラソンとして毎年2月に開催される「愛媛マラソン」。今年は1万人の規模にて2月8日に行われ、愛媛事業所からも保全メンバーを中心に4名が参加、全員が完走しました。そのなかでも、保全部をまとめる60歳代のメンバーが年齢別成績にて460人中35位という好成绩！おまけに全員、翌日から競技の場所を東レ㈱愛媛工場に移して業務を行う疲れ知らず。お客様の工場は彼らのようなタフなメンバーに守られています。（写真は動力保全部の池内選手。右下の写真は同マラソンで参加のQちゃん）

2015年3月3日 [制御盤の近代化（老朽化リニューアル）への対応](#)



機器事業本部電装部では、配電盤・制御盤のリニューアルにもお応えしています。一括交換が困難な分電盤内部機器の総入れ替えへの対応や、昨今多く引き合いを頂戴するシーケンサ（PLC）およびサーボアンプなどのリニューアルにも多くの実績を有しております。弊社はこのノウハウを活かし、最適な制御環境（機器選定やプログラム更新）の構築に、ソフト・ハードの両面で、お客様のご要望にお応えすべくご提案をいたしますので是非お問い合わせ下さい。（写真は三菱PLC A→Q への更新）